

令和2年度 外務省当初予算(ODA)の概要

I. 令和2年度外務省当初予算(ODA)

(単位:億円)

	令和元年度			令和2年度		
	当初	対前年度		当初	対前年度	
		増▲減額	増▲減率		増▲減額	増▲減率
政府全体	5,566	27	0.5%	5,610	45	0.8%
うち外務省所管	4,376	32	0.7%	4,429	53	1.2%
無償資金協力	1,631	26	1.6%	1,632	1	0.06%
JICA運営費交付金等	1,510	5	0.3%	1,516	6	0.4%
分担金・拠出金	493	▲24	▲4.7%	549	56	11.4%
援助活動支援等	742	25	3.5%	732	▲11	▲1.4%

(注)四捨五入の関係上、合計等に不一致あり。

(参考) 令和元年度補正(第1号)におけるODA予算

(単位:億円)

	令和元年度 補正追加額
政府全体	1,315
うち外務省所管	1,075
人道・テロ対策・社会安定化支援【追財】	532
国連分担金等【追財】	26
その他外交課題等【追財】	0.4
経済の下振れリスクを乗り越えようとする者への 重点支援【経済対策】	3
未来への投資と東京オリパラ後も見据えた経済活力 の維持・向上【経済対策】	514
うち財務省所管	221
うち文部科学省所管	0.4
うち厚生労働省所管	19
うち農林水産省所管	0.2

(注)四捨五入の関係上、合計に不一致あり。

II. 令和2年度外務省当初予算(ODA)の形態別概要

➤ **無償資金協力 1,632億円 (+1億円、+0.06%)**

➤ **JICA運営費交付金等 1,516億円 (+6億円、+0.4%)**

○ 令和2年度当初予算においては、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向けた取組, 人間の安全保障と持続可能な開発目標(SDGs)の推進等のグローバルな課題への対処, 親日派・知日派の拡大に向けたJICA開発大学院連携の推進等の政策を実現するために必要な予算を計上している。

➤ **ODA分担金・拠出金 549億円 (+56億円、+11.4%)**

○ 分担金及び義務的拠出金(総額227億円(+3億円、+1.5%))については, 国際的な義務を誠実に履行。

○ 任意拠出金(総額323億円(+53億円、+19.6%))については, 各国際機関について, 専門分野における活動の成果・影響力等を勘案した評価を実施し, それぞれの国際機関に対する評価結果及び必要性等を踏まえた予算を計上している。

➤ **援助活動支援等 732億円 (▲11億円、▲1.4%)**

○ 在外公館における経費 等